



# 週報

Rotary  
東京本郷ロータリークラブ



2018-2019 年度 国際ロータリーテーマ 「インスピレーションになろう」

東京本郷ロータリークラブテーマ 「Action! & Smile😊」

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-9-6-905 電話:03-3238-5350 FAX:03-3238-5352

インターネットホームページ:<http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail:[office@t-hongo-rc.gr.jp](mailto:office@t-hongo-rc.gr.jp)

例会:毎週水曜日12時30分 例会場:ホテルメトロポリタンエドモント 電話:03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

会長:山路敏之 副会長:本郷 滋 会長エレクト:井田吉則 幹事:秋本康彦 会報委員長:小野澤亮介

8月1日 第1284回例会

2018年8月1日発行(No.1233)

## 本日の例会

「第2回 クラブフォーラム  
～会員増強について～」

## 次回の卓話(8月8日)

「現状の巨人軍について」

元読売巨人軍監督 堀内 恒夫 様

紹介者 清水卓治会員

7月25日 第1283回例会報告

ビュッフェ例会  
and ショートスピーチ

## 幹事報告

- 7月27日(金)地区立法案検討委員会が開催され河合会員が出席されます。
- 来週8月1日は第2回クラブフォーラムを開催します。お忙しいとは存じますが、ご出席をお願いします。

## 出席

会員数:48名 欠席出席免除者:3名 出席数:39名

欠席数:6名 出席率:86.67%

7月11日修正後出席率:89.36%

ビジター:1名

クラブゲスト:カピラー・アイガーさん(元米山奨学生)

中川麻耶さん(青少年交換留学生)

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

## ニコニコBOX

\*並木正孝様(前年度青少年委員長)

青少年交換派遣学生の中川麻耶さんが、8月5日フィンランドへ出発します。一年間お世話になりました。

\*池田ゆかり会員

誕生日祝い、ありがとうございます。

\*星野大記会員

誕生日のお祝いありがとうございます。43歳になりました。昨日は立野クラシックで39+45=84でした。なかなか80が切れませんが、この1年以内に達成したいと思います。

## 会長報告

- 今日は、青少年交換学生中川麻耶さんの留学前の最後の例会となります。体に気を付けて充実した毎を送れるよう祈っています。出発についての詳細は週報にも掲載しておりますので、都合が付く方は見送りをお願いします。



**\* 山路敏之会員**

- ①会長就任後いきなり2回の欠席すみません。
- ②妻の誕生日祝いありがとうございます。昨夜は星つきのフレンチレストランでお祝いしたので、1年間大丈夫です。

**\* 櫛本健夫会員**

暑いですね。

**\* 木村敬道会員**

本日、早退させていただきます。

ニコニコBOX	30,000円
累計	141,000円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY



「青少年交換学生 中川さん いよいよフィンランドへ出発です。実りある留学生活を送って下さい！」

「久しぶりに元・米山奨学生 アイちゃんが来会されました」



ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「ロータリー会員による『驚くべきグローバルネットワーク』を称賛」

ロータリーWEB (<https://www.rotary.org/>) ニュース & 特集記事より

トロント国際大会で講演したイギリスのアン王女殿下は、ポリオ撲滅活動におけるロータリアンの尽力に感謝の意を述べました。

6月24日、トロント(カナダ)のエア・カナダ・

センターで行われた2018年ロータリー国際大会に臨席したアン王女殿下は1970年以来、子どもの保健、教育、保護、災害救済の分野で活動する国際的な非政府組織「セーブ・ザ・チルドレン英国」の会長を務めています。

セーブ・ザ・チルドレンは、1980年代初めにアフリカでポリオ撲滅を目指した試験的プログラムを開始したものの、一番必要とされる場所にワクチンを届けることの困難さを知ったと、アン王女は述べました。

ロータリーは、その「驚くべきグローバルなネットワーク」、文化や言語に対する深い理解、「無私無欲の会員」を有し、ほかの組織が克服できなかった困難を独創的に乗り越えてきたとアン王女は続けました。このようにしてロータリーはパートナー組織とともに、世界からポリオをほぼすべて撲滅するにいったとし、その活動に感謝の意を表しました。

さらにアン王女は、120万人のロータリアンを一堂に集めることは困難なので、国際大会という場でロータリアンへのお礼を述べるのが最善だろうと述べ、会場を沸かせました。

エリザベス・ダウズウェル・オンタリオ州副総監ならびに同州における英国女王代理は、アン王女を「ロータリアンの理想である超我の奉仕を体現する人」と紹介し、「彼女はその人生を、卓越した活動をしてきた人や組織に光を当てることに捧げてきた」と述べました。

ダウズウェル副総監はまた、セーブ・ザ・チルドレンでの活動に加え、300以上のボランティア、非営利組織、軍関係組織の会長またはパトロン、および複数の大学の総長としてのアン王女の功績を紹介。さらに、ガーター勲章ならびにスコットランドでの慈善活動が称えられて、シッスル勲章を授与されていると述べました。

エリザベス2世とエジンバラ公フィリップ殿下の第2子で一人娘であるアン王女には子どもと孫がいます。

スピーチの中でアン王女は、ポリオ撲滅後に取り組むほかの世界的課題についてロータリーはすでに考えているかもしれないが、まだ考えていなくても心配する必要はない、と述べました。これまでロータリーが達成してきたことや、世界中の政府から最高レベルの尊敬を得ていることを考えれば、「次に取り組む課題の提案が次々と寄せられるに違いない」とアン王女は結びました。

本日の例会にて、

ロータリー財団寄付	7名	276,000円
米山特別寄付	0名	0円

のご寄付をいただきました。ありがとうございました。